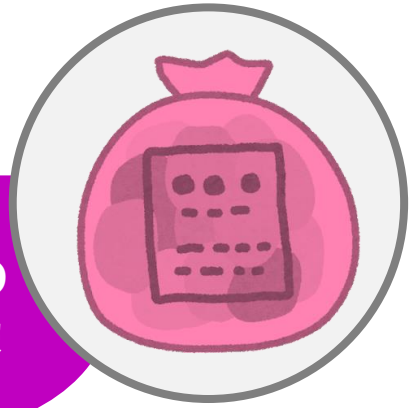
プラスチック製容器包装ごみ

プラスチックでできた「容器」や「包装」

容器＝商品が入っていたもの　包装＝商品を包んでいたもの



ピンクの指定袋



プラマークがついているもの



例）カップ麺の容器・弁当の容器・お菓子の袋・洗剤のボトル



プラマークのないプラスチック製容器包装

例）発砲スチロール容器（緩衝材・果物ネットなど）、ポリ袋・レジ袋など

※プラスチックでできた製品そのもの ➡ 燃やせないごみ

例）プラスチック製のハンガー、おもちゃ、クリアファイル、ストローなど

プラスチック製容器包装と製品プラスチックの区別

プラスチック製容器包装

プラスチックでできた「容器」や「包装」

＝ プラマークがあるもの



例）カップ麺の容器、弁当の容器、お菓子の袋
洗剤のボトル、洗剤の詰め替え容器　など

※ 薄く軽い素材のものが多い
（ビニール・発砲スチロールなど）

プラスチック製容器包装ごみ
（ピンクの指定袋）

製品プラスチック

プラスチックでできた「製品そのもの」
（プラマークがないもの）



例）ハンガー・おもちゃ・クリアファイル・PPバンド
ストロー・バケツ・洗面器・歯ブラシ　など

※ 固く・しっかりした素材のものが多い

燃やせないごみ
（無色透明な袋）

プラスチック製容器包装の出し方

「プラスチック製容器包装」は

さっと水洗いして汚れを落としてから、指定袋に入れて出してください。

大まかな汚れが取れる程度で構いません。



洗浄しても汚れが落ちないものの例



油分や汚れが
容器に染みついて
しまっているもの

（中濃ソースの容器など）

※ 汚れが付着し洗浄が困難な「プラスチック製容器包装」は、

例外として「燃やせるごみ」に出すことができます。

例）中濃ソースの容器など

それ以外のものは、必ず水でさっと洗って、「プラスチック製容器包装ごみ」に出してください！